資料2

地域経済・産業メモ（2013.8.12）　　明星大学　関　満博

Ⅰ　目標
目指すもの

人は地域で暮らしていく
地域の人々が不安のない暮らし、豊かな暮らしをしていく
└人の姿の見える地域　──　自立的な地域を目指す

↑

経済・産業・企業の重要性大
［所得を生み出し
雇用（仕事）の機会の提供
社会との関わり］

── 難しい地域は支援し、
自立を促す
政治は自立するための
条件を整える
実行は市町村

Ⅱ　現在～将来

発展途上の「大量時代」「ワンパターン時代」の終わり

↓　　↓

成熟社会へ
人の姿のみえる地域を
ていねいにみていく

多様性が基本
若者が残れるための
多様な機会が必要

Ⅲ　地域産業

の重要性
- 所得を生み出し
- 雇用(仕事)の場の提供
- 必要なサービスの提供

1. 外貨(所得)を獲得できる産業
   - 誘致企業、モノづくり企業
2. 地域資源を見直す産業
   - 物的資源　──→　６次化
   - 人的資源　──→　担い手
   - （人材立地の時代）
3. 生活を支える産業
   - Ex)商、飲食、サービス
   - 仮設商店街からみえるもの

市町村、経済団体
有力な市民としての企業家　の重要性